

## 第2回 新潟市デジタル行政推進本部会議 次第

日時 令和4年10月3日(月)  
書面開催

### 【議 事】

- ・新潟市デジタル化基本方針(仮称)骨子の決定について

---

### 【送付資料】

- ・新潟市デジタル化基本方針(仮称)骨子の決定にかかる  
デジタル行政推進本部長(市長)メッセージ
- ・新潟市デジタル化基本方針(仮称)骨子
- ・新潟市デジタル行政推進本部 構成員名簿

## 新潟市デジタル化基本方針（仮称）骨子の決定にかかる デジタル行政推進本部長 メッセージ

今般、新型コロナウイルス感染症への対応において、国や地方の情報システムが十分な連携がなされていないなど様々な課題が明らかとなったことから、制度や組織の在り方等を含めてサービスをデジタル技術の活用により変革していく、言わば社会全体のデジタル・トランスフォーメーションが求められています。

政府も令和3年9月にデジタル庁を発足させ、「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化」の推進に向けて施策を展開しています。

本市では、平成31年度に策定した「新潟市 ICT 活用戦略」に基づき各種取組を進めてきましたが、その計画期間も今年度が最終年度となります。戦略策定当時よりも少子高齢化・人口減少が進展し、本市が直面する課題がさらに厳しさを増しているほか、SDGsやカーボンニュートラルという新たな目標が定められたことにより、行政へ求められる役割も大きく変化しています。

このような社会情勢に対応しつつ、デジタル技術やデータを活用し、市民サービスの向上と業務の効率化を推進していくため、この度、新潟市デジタル化基本方針（以下、本方針）の骨子を別紙のとおり定めました。

本方針では、「デジタル化の意義」や「新潟市が目指す姿」を掲げることで、組織として目指すべき方向性を明確にするとともに、組織及び職員が心がけるべき価値観・原則を示すことで、単なるデジタル技術の導入にとどまらず、常に市民目線で最適なサービスとは何かを追求する組織風土を作り上げることを目指しています。

今後、この骨子を基に、方針を具体化していく作業にあたっては、市民の皆様にとって分かりやすく関心を持ってもらえるよう、そして職員自身も具体的な取組をイメージできるような方針となるよう、全部局がそれぞれ主体性を発揮しつつ、庁内外の様々な意見を取り入れてしっかりと検討を進めてください。

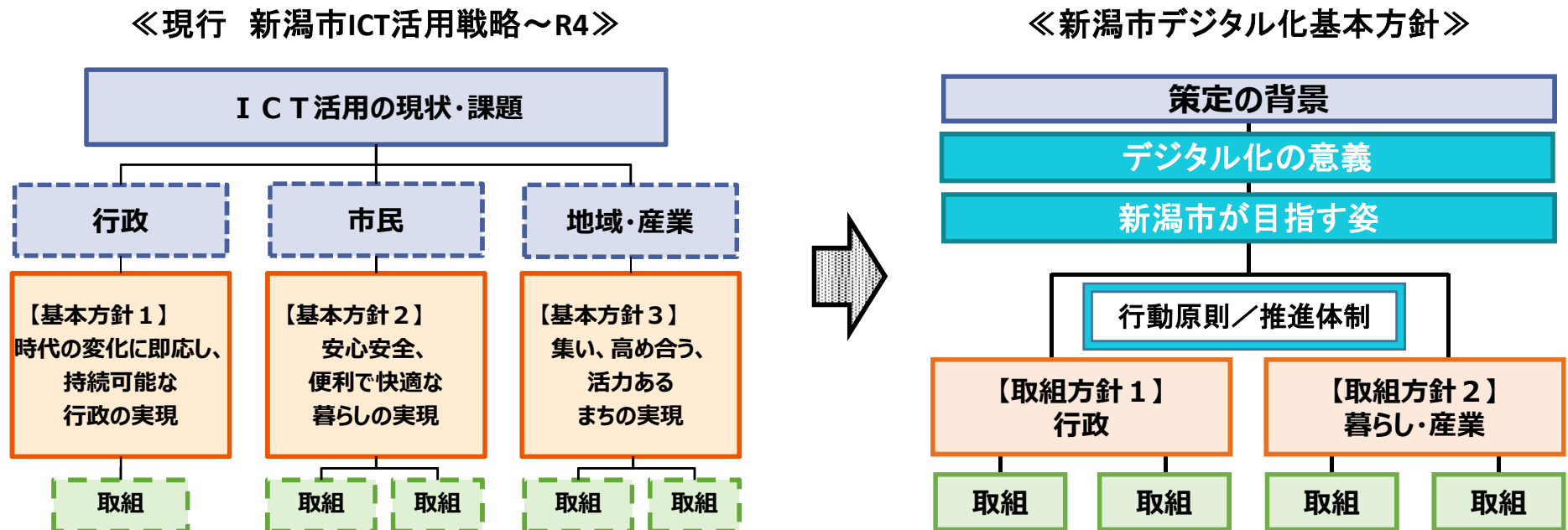
令和4年10月3日

新潟市デジタル行政推進本部長 中原 八一

# 新潟市デジタル化基本方針(仮称) 骨子

## 1 策定の趣旨

- 「デジタル化の意義」や「新潟市が目指す姿」を明確にし、組織や職員が心がけるべき価値観・原則を「行動原則」として示すことで、新潟市が市民と一体となってデジタル化の取組を推進するための羅針盤とし、職員をはじめ関係者の意識醸成、認識共有を図るもの。



## 2 方針の位置づけ

- ① 総合計画と整合し、一体的に施策・事業を推進するための ICT 分野の個別計画
- ② 「デジタル社会の実現に向けた重点計画」、「自治体DX推進計画」を踏まえた市のDX推進方針
- ③ 「新潟市情報通信技術の活用に関する規程」に規定されるICT活用戦略
- ④ 「官民データ活用推進基本法」に規定される市の官民データ活用推進計画

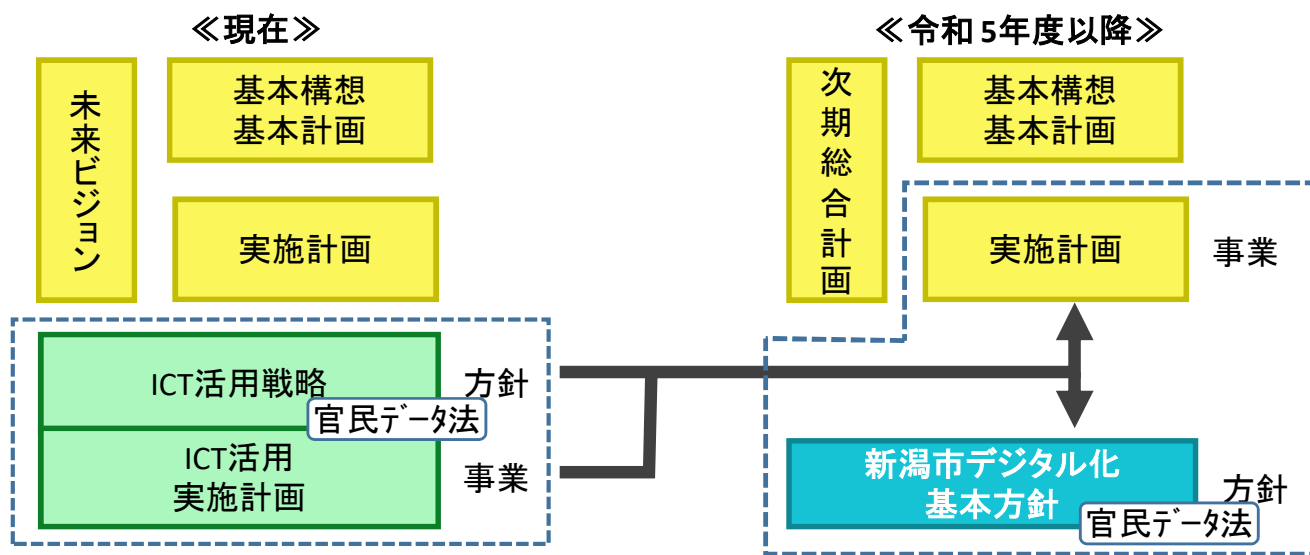
## 3 計画期間

- 計画期間は次期総合計画との整合を図り、令和5年度から令和12年度までの8年間とする。  
なお、期間中においても状況の変化に応じて随時見直しを行う。

【現行の新潟市ICT活用戦略からの体系変更について】

方針：新潟市ICT活用戦略の令和4年度終了に合わせて、新潟市デジタル化基本方針へ改定する

事業：現行の実施計画で管理していた各事業は、次期総合計画において管理する



## 4 策定の背景

### 人口減少・少子高齢化の進行

背景

2040年ごろには団塊ジュニア世代が65歳以上となる一方、その頃に20歳代前半となる者の数は団塊ジュニア世代の半分程度にとどまることが予想される。



課題

持続可能な行財政運営を行っていくためには、デジタル3原則(\*)などにに基づき、業務の効率化と市民サービスの向上を進めることが必要である。

### 非効率な行政事務や生活様式の変化

背景

新型コロナウイルス感染症への対応において、不十分なシステム連携に伴う行政の非効率が見えたとともに、テレワークや非対面でのやりとりなど新しい生活様式が浸透しつつある。



課題

社会のデジタル化を早急に進めるとともに、誰一人取り残されることなく、全ての市民が恩恵を享受できるよう、人に優しいデジタル化の実現に向け、取り組んでいくことが求められる。

### SDGsやカーボンニュートラルなどの推進

背景

「都市と田園が共存する強み」により新潟市が「SDGs未来都市」に選定されたほか、国が掲げる2050年カーボンニュートラルに向けてデジタル化の重要性が高まっている。



課題

官民で連携した持続可能なまちづくりに取り組んでいく必要がある。

\* デジタル3原則 … 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律で定めるデジタル化の基本原則。

① デジタルファースト(個々の手続・サービスが一貫してデジタルで完結すること)

② ワンスオンリー(一度提出した情報は、二度提出することを不要とすること)

③ コネクテッド・ワンストップ(民間サービスを含め、複数の手続・サービスをワンストップで実現すること)

## 5 デジタル化の意義

# 「デジタル技術を活用して、 市民一人ひとりに最適なサービスを提供し続けること」

(趣旨)

- ① 限られたリソースで成果を出すために、デジタル技術を当たり前を活用し、業務効率化を図る
- ② 業務効率化のみならず、業務のあり方から見直し、徹底した利用者視点でサービスを設計することで、市民一人ひとりに最適なサービスを提供する
- ③ 激しい時代の変化や多様な市民のニーズに継続して対応していくために、それを可能とする職員を育成するとともに、組織風土を作り上げる

## 6 目指す姿

- |        |  |
|--------|--|
| 市民サービス | <ul style="list-style-type: none"><li>○ 年代や生活様式に応じて必要な情報を適切な手段で自動的に受け取ることができる</li><li>○ だれもが、いつでも、どこでも行政手続を済ませることができる</li><li>○ 窓口での手続は待たずに、迷わずに、書類を書かずに、簡単に済ませることができる</li></ul> |
|--------|--|

- |      |   |
|------|---|
| 内部事務 | <ul style="list-style-type: none"><li>○ 定型事務はできるだけ効率化し、市民サービスの向上など職員が行うべき業務に注力する</li><li>○ 資料はペーパーレス化され、業務はエンドツーエンドでのデジタル化がされる</li><li>○ テレワークやオンライン会議などを活用し、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方ができる</li></ul> |
|------|---|

- |           |   |
|-----------|---|
| 産業<br>暮らし | <ul style="list-style-type: none"><li>○ 先端技術を積極的に活用し、事業やサービスの高度化を促進する</li><li>○ だれもが活用可能なデータを提供し、データを積極的に活用した施策・事業を展開する</li></ul> |
|-----------|---|

## 7 行動原則／推進体制

### (1) 行動原則

デジタル技術を取り巻く環境は変化が早く、先行きの予測が難しい。そのため、取り組む施策や事業の詳細を前もって固めるのではなく、デジタル化の意義に沿って取組を進め、目指すべき姿を実現するために、組織や職員が心がけるべき価値観・原則をまとめ、必要な意識の醸成を図る。

#### ■ 組織として大事にする原則

##### ① 誰一人取り残されないようにきめ細かく対応する

多様な選択肢を用意するなど、誰一人デジタル化から取り残されないようにする

##### ② 組織一丸となって取り組む

部門の垣根を越えて協力し合い、組織全体として最適な連携方法を選択する

##### ③ 「オールにいがた」で取り組む

官民の枠を超えて、地方公共団体、企業・団体、市民等が相互に協力して取り組む

##### ④ スモールスタートで素早く取り組む

初めから完璧を求めず、まずは出来るところからスピード感をもって取り掛かる。

##### ⑤ シンプルなサービスを心がける

わかりやすく使いやすい、市民から選んでもらえるサービスを心掛ける

#### ■ 職員として大事にする原則

##### ① 徹底して市民目線で取り組む

どうしたら市民にとって利用しやすいものになるかを徹底して考え抜く

##### ② できない理由よりできる方法を考える

他人任せにせず自らが当事者意識をもって、主体的に解決方法を模索する

##### ③ 常にあるべき姿を目指す

当たり前を疑い、意義や必要性に立ち返って、担当業務のみならず業務フロー全体をあるべき姿にデザインしなおす

##### ④ 失敗を恐れず、改善を楽しむ

失敗を糧とする組織風土の下で、チャレンジ精神をもって取り組む

##### ⑤ 常に新しい技術や手法に目を向ける

新たな可能性を秘めた技術や手法にアンテナを張り、常に最適な仕組みを考える

##### ⑥ 安全、安心の確保を怠らない

今後取扱いが増えるデータや情報の管理には細心の注意を払い、サービスの利便性向上と安全安心なセキュリティの確保を両立させる。

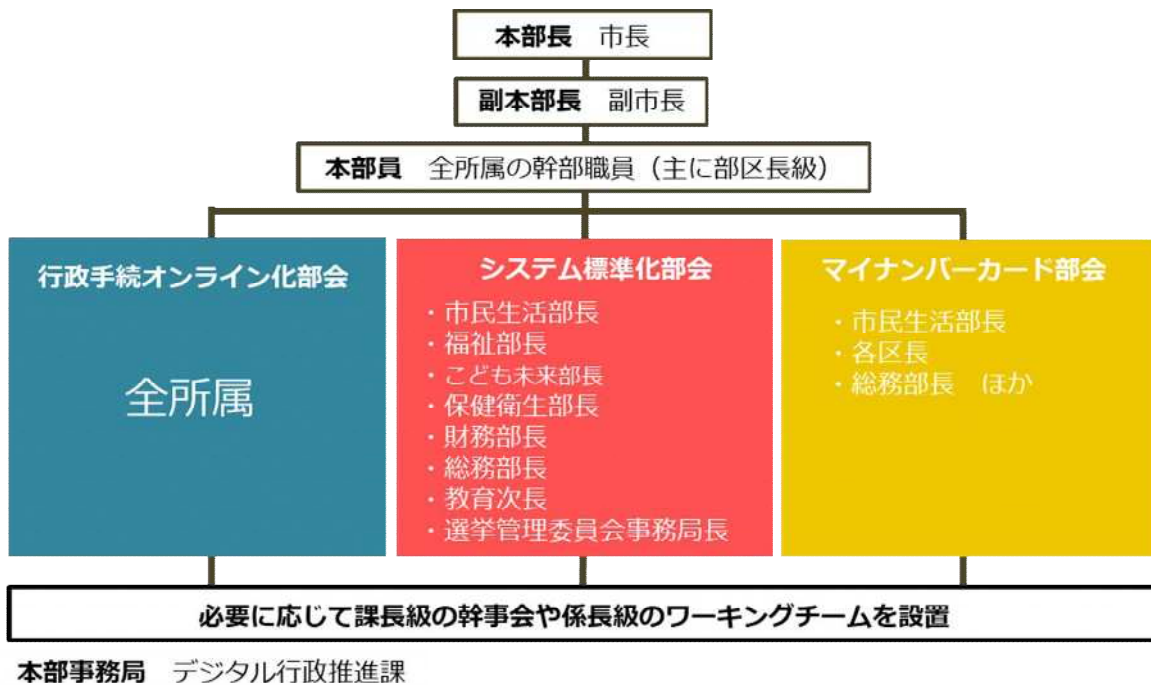
# 7 行動原則／推進体制

## (2) 推進体制

継続的にデジタル化の取組を推進するための組織体制 及び 人材育成にかかる体制を整備する。

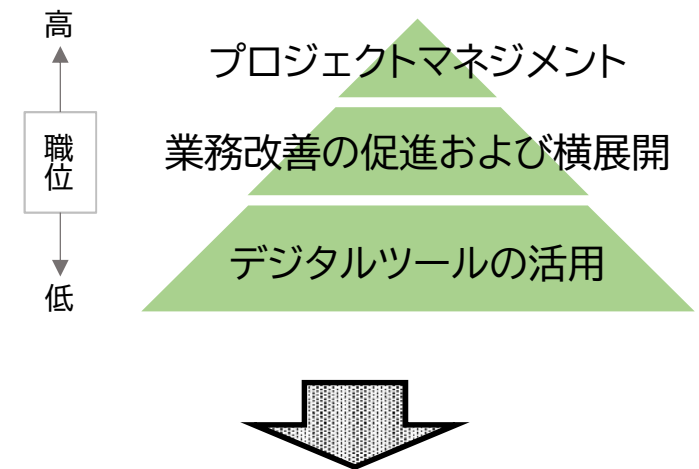
### ■ 組織体制

本市のデジタル化を組織横断的に足並みを揃えて推進するため、令和4年5月「新潟市デジタル行政推進本部」を設置。



### ■ 人材育成

《職員に求められるスキル》



担当者から課長級までの階層別研修  
および実践を通じたトレーニングを実施



## 8 取組方針

記載する施策等は今後所管課と調整(現在は総合計画素案から転記)

次期総合計画におけるデジタル化に関連した施策を整理し、市全体の取組を体系化する。

(観点)	(項目)	(施策)
【取組方針1】 行政	市民サービスの高度化	行政手続のオンライン化、マイナンバーカードの普及・利活用促進、行政情報の発信、オープンデータの推進、デジタルデバイド(*1)対策
	内部事務の効率化	システムの標準化、BPR(*2)の推進、AI・RPA等の活用
	業務体制の改善	デジタル人材の育成・確保、テレワーク環境の整備、セキュリティ対策
【取組方針2】 暮らし ・ 産業	子育て	ICTを活用した保育施設の職場環境の改善、SNSを活用した情報発信
	教育	プログラミング的思考の育成
	福祉	ICTを活用した介護現場の業務改善
	産業・雇用	にいがた2kmにおけるIT企業誘致、市内事業者とスタートアップによる新規事業創出、AI・IoTをはじめとした先端技術の活用
	農林水産	スマート農業やデジタル技術導入による生産性の向上・担い手の育成
	観光・交流	データに基づいた効果的な誘客活動、デジタル技術を用いた観光コンテンツの付加価値向上
	移住・定住	SNSを通じた新潟暮らしの魅力発信、テレワークなど働き方の変化に応じたU/Iターンの促進
	防災・消防・救急	災害対策センターの機能強化、SNS等を活用した火災予防広報
	まちづくり	ICT活用による都心エリアの魅力と価値の向上
	インフラ	新技術導入による作業の効率化及び異常個所の早期発見

(\*1)デジタルデバイド…インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差。

(\*2)BPR… Business Process Reengineeringの略。業務や組織を根本的に見直して最適化すること。

## 参考：今後の策定スケジュール案

時 期	内 容	備 考
～9月下旬	デジタル化基本方針の <a href="#">骨子作成</a>	I C T活用戦略を刷新し、デジタル化基本方針と仮称する
	第2回本部会議への報告・承認	骨子
～10月中旬	デジタル化基本方針の <a href="#">素案作成</a>	
	関係課への素案照会	DXアドバイザーにも意見照会
10月26日	<a href="#">DX講演</a> の開催	総務省の地域情報化アドバイザーを講師に招請する予定
11月15日	<a href="#">関係課によるワークショップ</a> の開催	上記講師によるアドバイスの下で実施
12月中	<a href="#">外部有識者への素案照会</a>	商工会議所、新潟大学等を想定
1月中	関係課への成案照会	
2月中	<a href="#">パブリックコメント</a> の実施	2月現年委員会で協議会報告
3月	本部会議への報告・承認	成案の報告及び承認

新潟市デジタル行政推進本部 構成員名簿

本部職	役職	部会		
		行政手続 オンライン化	システム 標準化	マイナンバー カード
本部長	市長			
副本部長	副市長			
	副市長			
本部員	政策企画部長	○		
	統括政策監	○		
	市民生活部長	○	○	◎
	危機管理防災局長	○		
	文化スポーツ部長	○		
	観光・国際交流部長	○		
	環境部長	○		
	福祉部長	○	○	
	こども未来部長	○	○	
	保健衛生部長/医療介護連携担当	○	○	
	経済部長	○		
	農林水産部長	○		
	理事（都心のまちづくり担当）	○		
	都市政策部長	○		
	建築部長	○		
	土木部長	○		
	下水道部長	○		
	総務部長	◎	◎	○
	財務部長	○	○	
	財産経営推進担当部長	○		
	北区長	○		○
	東区長	○		○
	中央区長	○		○
	江南区長	○		○
	秋葉区長	○		○
	南区長	○		○
	西区長	○		○
	西蒲区長	○		○
	会計管理者	○		
	議会事務局長	○		
	消防局長	○		
	教育委員会事務局教育次長	○	○	
	教育委員会事務局教育次長	○	○	
	市民病院事務局長	○		
水道局総務部長	○			
市選挙管理委員会事務局長	○	○		
人事委員会事務局長	○			
監査委員事務局長	○			
農業委員会事務局長	○			

◎・・・部会長  
○・・・構成員

【部会 庶務担当課】

行政手続オンライン化部会・システム標準化部会	デジタル行政推進課
マイナンバーカード部会	市民生活課